

## 平成27年度 宇宙システム研究室 卒業研究発表会

下記の要領で宇宙システム研究室の卒業研究発表会を開催いたします。ご出席、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。また発表会終了後に懇親会を開催いたしますので、御参加頂ければ幸いです。

記

日時： 2016年2月13日（土） 9:25 ～ 16:30

会場： 13K教室（1号館3階）

発表概要： 発表者1人の発表時間は20分（発表時間15分、質疑応答5分）、順番は以下の通り。

時間			氏名	論文主題
9:25	—	9:30	開会挨拶（宮坂教授）	
9:30	—	9:50	長澤 由裕	スプレイノズルより噴射された水噴霧の流速分布に関する研究
9:50	—	10:10	露木 拓也	液浸法による過熱水噴霧の粒径計測に関する研究
10:10	—	10:30	小瀬 智也	クラスタ化されたハイブリッドロケットにおける配管流れの数値解析
10:30	—	10:50	杉田 修也	水／液体窒素ロケットエンジン混合室における圧力ならびに温度計測に関する研究
10:50	—	11:00	休憩（10分）	
11:00	—	11:20	原 健太	宇宙機用ポリイミドフィルムに対する電子線加速劣化の影響に関する研究
11:20	—	11:40	藤好 祐太	電子線照射されたポリイミドフィルムの体積抵抗率に関する照射エネルギーの影響
11:40	—	12:00	菅原 洋平	連続減衰近似モデルを用いたポリイミドフィルム内における電子輸送シミュレーション
12:00	—	12:20	澁谷 優樹	宇宙機用誘電体材料の極低温下における帯電特性に関する研究
12:20	—	13:20	昼食休憩（60分）	
13:20	—	13:40	陳 諾	圧縮部材を用いた衛星搭載アンテナ鏡面の設計法に関する研究
13:40	—	14:00	市川 啓太	背面トラス構造を含む衛星搭載アンテナ鏡面設計法に関する研究
14:00	—	14:20	加藤 駿	宇宙高精度大型アンテナ実現に向けた重力下ケーブルネットワーク成形法に関する研究
14:20	—	14:40	森 元気	インフレータブルチューブのばね定数の定式化
14:40	—	15:00	原田 駿介	湾曲しにくいインフレータブルチューブの折り方についての検討
15:00	—	15:10	休憩（10分）	
15:10	—	15:30	野口 健吾	宇宙太陽光発電システムにおける大型建造物の構造特性に関する基礎検討
15:30	—	15:50	石渡 洋成	STEMを用いた薄膜太陽電池パドルの構造特性と収納性に関する研究
15:50	—	16:10	植田 暁	宇宙用太陽電池パネルの剛性を高める形状の研究
16:10	—	16:30	山口 広太郎	回転曲面を有する宇宙建造物へのシザーズ型展開構造の適用に関する基礎的研究

※17時よりラウンジオーク（1号館4階職員食堂）にて懇親会（会費2千円、御来賓無料）を行います。